

性感染症に関する豆知識⑥ 性器ヘルペス感染症編



- 原因は単純ヘルペスウイルスです。性行為の多様化で1型（口唇ヘルペス）と2型（性器ヘルペス）の区別はできなくなってきました。
- コンドームはあまり予防効果はありません。性行為で口や膣やおちんちんにうつります。
- 性器に水ぶくれができ、痛みがありますが、症状が出ないことも。治った後でもウイルスは体の中に残り、体調が悪くなると再発して症状が出ます。
- 1型（口唇ヘルペス）では20%、2型（性器ヘルペス）では80%が1年以内に再発します。
- 出産中に膣から赤ちゃんにうつり、重症化することがあります。帝王切開が奨められます。妊婦健診では症状が出ていれば検査します。
- 女子は産婦人科、男子は泌尿器科へ。口の水ぶくれは皮膚科や内科へ。
検査方法は水ぶくれの内用液を綿棒で採取し、検査します。採血検査も可能です。
- 治療方法は軽症なら飲み薬を10日間、重症なら点滴治療を7日間行います。

